

衆議院文部科学委員会ニュース

【第 198 回国会】平成 31 年 3 月 20 日（水）、第 4 回の委員会が開かれました。

1 大学等における修学の支援に関する法律案（内閣提出第 21 号）

学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 22 号）

- ・柴山文部科学大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。

2 大学等における修学の支援に関する法律案（内閣提出第 21 号）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）国立大学法人東京工業大学名誉教授・前学長 三島良直君

東京大学大学総合教育研究センター教授 小林雅之君

労働者福祉中央協議会事務局長 花井圭子君

（質疑者）馳浩君（自民）、菊田真紀子君（立憲）、牧義夫君（国民）、中野洋昌君（公明）、畑野君枝君（共産）、杉本和巳君（維新）、吉川元君（社民）、笠浩史君（未来）

（質疑者及び主な質疑事項）

（参考人に対する質疑）

馳浩君（自民）

- （1） 本法律案により拡充される給付型奨学金制度の妥当性及び公平性に係る国民への説明の在り方についての三島参考人の見解
- （2） 修学支援策の財源
ア 財源の在り方及び財源として消費税収を充当することの妥当性についての三島参考人の見解
イ 更なる検討の必要性についての小林参考人及び花井参考人の見解
- （3） 大学評価の在り方についての三島参考人の見解

菊田真紀子君（立憲）

- （1） 産業界のニーズに応える人材輩出の場として大学を捉える安倍内閣の教育政策についての各参考人の見解
- （2） 消費税収の充当による「高等教育の無償化」は教育政策ではなく社会保障政策であり、国際人権規約A規約にある「漸進的無償化」と異なることについての小林参考人及び花井参考人の見解
- （3） 住民税非課税世帯の生徒の大学等進学率
ア 「高等教育の無償化」の実施初年度等における必要額と、支援対象の住民税非課税世帯等の大学等進学率が全世帯平均の8割となった場合に必要とされる約7,600億円との差額及びその使途
イ 本法律案により進学率が8割まで上昇する可能性についての各参考人の見解

牧義夫君（国民）

- （1） 国による若者への教育投資に対する効果についての各参考人の見解
- （2） 日本学生支援機構が実施する有利子の貸与型奨学金を大幅に見直す必要性についての各参考人の見解

中野洋昌君（公明）

- (1) 近年の奨学金制度改革の評価及び今後重点的に検討すべき事項についての各参考人の見解
- (2) 本法律案が成立した際の、施行から4年経過後の見直しにおいて重点的に検証すべき点及び導入される制度の運用に当たり留意すべき点についての三島参考人及び小林参考人の見解
- (3) 中間所得世帯や現在奨学金返還中の大学等既卒者に係る負担軽減策の在り方についての各参考人の見解

畑野君枝君（共産）

- (1) 国際人権規約A規約にある「漸進的無償化」
 - ア 三島参考人が座長を務めた「高等教育段階における負担軽減方策に関する専門家会議」における議論の有無
 - イ 「真に支援が必要な」者に限って支援を行うとする政府の方針に対する各参考人の見解
- (2) 本法律案による授業料減免措置と東京工業大学の授業料値上げとの整合性についての三島参考人の見解
- (3) 大学の機関要件
 - ア 実務経験のある教員の配置等を要件とすることについての小林参考人の見解
 - イ 「高等教育段階における負担軽減方策に関する専門家会議」における議論についての三島参考人の所見
- (4) 消費税を財源とすることに対する消費者及び学生等の意見についての花井参考人の所見

杉本和巳君（維新）

- (1) 高等教育の機会均等に係る各参考人の価値観
- (2) 教員の質の確保のために必要な方策についての各参考人の見解
- (3) 収入に応じた「より精緻な給付額の設定」をする上で小林参考人が適当と考える設定
- (4) 奨学金に関する情報ギャップを埋めるための具体的方策についての小林参考人の見解

吉川元君（社民）

- (1) 「無償化」という文言の記載がない本法律案を、国際人権規約A規約にある「漸進的無償化」への一歩として捉えることの可否についての各参考人の見解
- (2) 相対評価で下位4分の1の成績の学生に対して支援を打ち切るとする個人要件は厳しすぎるとの意見に対する三島参考人の見解
- (3) 給付型奨学金に係る資産調査についての花井参考人の見解
- (4) 職業に結び付くことを目的とした本法律案と教育基本法及び学校教育法等の定める大学教育の目的との整合性についての小林参考人及び花井参考人の見解
- (5) 現在行われている大学独自の授業料減免に係る取組に本法律案が及ぼす影響についての小林参考人の見解

笠浩史君（未来）

- (1) 消費税を財源とすることについて国民の理解を得るために必要な事項についての各参考人の見解
- (2) 本法律案の次のステップとして考えられる施策及び各施策の優先順位についての各参考人の見解
- (3) 「高等教育段階における負担軽減方策に関する専門家会議」における大学の確認要件についての検討に係る三島参考人の所見
- (4) 規模や設置形態に幅のある専門学校への支援を行う上で留意すべき事項についての三島参考人及び

3 学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 22 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）筑波大学長

中央教育審議会大学分科会長 永田恭介君

東京大学大学院教育学研究科准教授 両角亜希子君

名古屋大学総長 松尾清一君

（質疑者）青山周平君（自民）、菊田真紀子君（立憲）、牧義夫君（国民）、中野洋昌君（公明）、畑野君枝君（共産）、杉本和巳君（維新）、吉川元君（社民）、笠浩史君（未来）

（質疑者及び主な質疑事項）

（参考人に対する質疑）

青山周平君（自民）

（1） 大学認証評価

ア 認証評価の取扱いの厳格化が与える影響についての永田参考人及び両角参考人の見解

イ 認証評価が機能していくための方策についての永田参考人及び両角参考人の見解

（2） 国立大学の一法人複数大学制度の導入による大学間連携におけるメリットについての松尾参考人の見解

（3） 今回の法改正により一法人一大学の場合においても経営と教学の分離を行うメリットについての永田参考人の見解

（4） 今後の私立大学の改革に必要な方策についての両角参考人の見解

（5） 大学の競争力を高めていくための今後の方策についての永田参考人の見解

菊田真紀子君（立憲）

（1） 大学に対する財政支援の在り方についての各参考人の見解

（2） 国立大学の一法人複数大学制度に対する法改正の必要性についての両角参考人及び松尾参考人の見解

（3） 新たな大学認証評価制度が学生の志望校選択の指標になりえるか否かについての各参考人の見解

（4） 地方の中小規模の私立大学の今後の在り方及び進学における地域間格差是正のための方策についての両角参考人の見解

牧義夫君（国民）

（1） 国立大学の一法人複数大学制度

ア 導入のメリットについての各参考人の見解

イ 想定される事例及び今後の見込みについての永田参考人の見解

（2） 本法律案により期待される大学の経営基盤強化及び機能強化が教員の安定的な任用に資する可能性についての永田参考人の見解

（3） 名古屋大学と岐阜大学の統合の経緯及び他の大学に与える影響についての松尾参考人の見解

中野洋昌君（公明）

- (1) 国立大学の一法人複数大学制度の意義についての永田参考人及び松尾参考人の見解
- (2) 大学におけるリカレント教育の推進策についての各参考人の見解
- (3) 地方創生の観点からの今後の大学支援の在り方についての永田参考人及び両角参考人の見解

畑野君枝君（共産）

- (1) 大学が総体として自主的に行っている認証評価に対し文部科学省が介入することにより大学の認証に対する自主的な取組や私立大学の多様性が損なわれるおそれがあるとする大学関係者の意見に対する永田参考人の見解
- (2) 学校法人における理事会の権限強化及び中期計画の策定義務化が理事会による専断的な経営を促すおそれがあるとの意見に対する両角参考人の意見
- (3) 大学の経営に対する教員の参加を担保することに対する両角参考人の見解
- (4) 東海国立大学機構
 - ア 統合に伴い解散する岐阜大学法人の資産の扱い
 - イ 統合に当たっての名古屋大学法人と岐阜大学法人の関係性についての松尾参考人の見解

杉本和巳君（維新）

- (1) 我が国における大学の校数及び定員の妥当性についての各参考人の見解
- (2) 遠隔地の学校との連携の可能性についての各参考人の見解
- (3) 永田参考人が学長を務める筑波大学と松尾参考人が総長を務める名古屋大学における各々の監査の現状

吉川元君（社民）

- (1) 国立大学の法人化に対する各参考人の評価
- (2) 博士課程における進学者数減少の問題に対する永田参考人の見解
- (3) 学校教育法の平成 26 年改正による影響
 - ア 同改正による教授会の諮問機関化が今般の大学の理事等による不祥事を招いている懸念があるとの意見に対する両角参考人の見解
 - イ 同改正法の施行通知において理事長、理事会の権限強化ともとれる解釈が示されたことが大学におけるガバナンス不全を招いている懸念があるとの意見に対する両角参考人の見解
- (4) 私立大学における監事の機能強化に当たり必要となる事項についての両角参考人の見解

笠浩史君（未来）

- (1) 東海国立大学機構への統合により目指す大学の姿についての松尾参考人の見解
- (2) 大学の経営に当たり大学の長に対し求められる資質についての各参考人の見解
- (3) 理事及び監事の人材育成・確保及び外部人材の登用についての各参考人の見解